

2020 年度

東京藝術大学
大学院映像研究科（修士課程）

映画 専攻
メディア映像 専攻
アニメーション 専攻

学生募集要項

東京藝術大学

学長メッセージ

東京藝術大学は我が国唯一の国立総合芸術大学として、創設以来、世界水準の教育研究活動を展開し、数多くの傑出した芸術家を育成・輩出するとともに、国内外における広範かつ多様な芸術活動や社会実践等を通じて、我が国の芸術文化の継承・発展に寄与してまいりました。

とりわけ、近年においては、芸術系大学で唯一となるスーパーグローバル大学や COI (Center of Innovation) 拠点に選定されるなど、国家戦略を牽引するナショナルセンターとして確固たる地位を構築しています。

本学は、2017年10月に創立130周年を迎え、それを機に、今後10年の歩むべき方向性を全学的に議論し、「東京藝術大学 NEXT 10 Vision」を策定いたしました。

- ・革新的であること — もっと 新しい、独創に向けた挑戦を。
- ・多様性があること — もっと 幅広い、才能が刺激し合う場を。
- ・国際的であること — もっと 世界へ、日本の芸術文化の発信を。

これからの10年、本学はこの3つのビジョンに向かって、力強く進んでまいります。

この度、美術、音楽及び映像の芸術諸分野に加え、2016年度に新設された国際芸術創造研究科も含めた、世界にも類を見ない総合芸術大学としての実力や魅力を存分に発揮し、世界で活躍できるトップアーティストの育成を強力に促進するため、「東京藝術大学 NEXT 10 Vision」を踏まえ、学生への教育研究体制・サポート環境を格段に充実させることといたしました。

具体的には、以下に取り組んでまいります。

- ① 海外一流アーティスト、多様な専門家・実務家の誘致促進
- ② 海外大学や芸術祭・音楽祭への学生の派遣等、国際経験機会の拡充
- ③ 芸術団体・企業等での実践型教育研究プログラムの充実
- ④ 個人指導・少人数教育を徹底するための教育研究体制の拡充
- ⑤ 実技指導、工房・スタジオ等での実習を支える専門スタッフの拡充
- ⑥ 国際基準の大型工房設備、楽器、撮影・編集機材の整備

これらの取組を着実に実施するため、本学では授業料の改定をお願いすることといたしました。2019年度以降の学士課程および大学別科入学者、2020年度以降の大学院課程入学者に係る授業料を、現行の年額535,800円から、年額642,960円に改定させていただきます。

今後も、教育の質や学生サービスの水準向上に一層努めるとともに、これと同時に新たな奨学金の創設など学生の経済的支援の充実を図ってまいります。何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

東京藝術大学長
澤 和樹

目次

2020 年度入学者選抜試験 実施日程表	1 頁
1 募集概要	
1-1 大学院映像研究科（修士課程）アドミッションポリシー	2 頁
1-2 募集人員	2 頁
1-3 出願資格	3 頁
1-4 標準修業年限	3 頁
1-5 指導教員	4 頁
2 出願方法（各専攻共通）	
2-1 出願手順	5 頁
2-2 「インターネット出願サイト」の操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先	5 頁
2-3 出願期間	6 頁
2-4 インターネット出願登録前の確認及び準備	6 頁
2-5 インターネット出願登録	7 頁
2-6 入学検定料の支払い	8 頁
2-7 必要書類の郵送	10 頁
2-8 受験票の印刷	12 頁
2-9 東京藝術大学内の他大学院との併願について	12 頁
2-10 障害を有する志願者の事前相談について	12 頁
3 作品・資料の提出等（映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻）	
3-1 映画専攻「作品・資料の提出」、「作品・資料の返却」、「入学試験の判定方法及び日程・内容等」	13 頁
3-1-1 作品・資料の提出	13 頁
3-1-2 作品・資料の返却	14 頁
3-1-3 入学試験の判定方法及び日程・内容等	15 頁
3-2 メディア映像専攻「第1次試験『参考資料』の提出」、「第1次試験『参考資料』の返却」、「入学試験の判定方法及び日程・内容等」	22 頁
3-2-1 第1次試験「参考資料」の提出	22 頁
3-2-2 第1次試験「参考資料」の返却	22 頁
3-2-3 入学試験の判定方法及び日程・内容等	23 頁
3-3 アニメーション専攻「第1次試験『参考資料』の提出」、「第1次試験『参考資料』の返却」、「入学試験の判定方法及び日程・内容等」	24 頁
3-3-1 第1次試験「参考資料」の提出	24 頁
3-3-2 第1次試験「参考資料」の返却	24 頁
3-3-3 入学試験の判定方法及び日程・内容等	25 頁
4 入学試験の実施方法	
4-1 受験における注意事項	27 頁
4-2 「筆記試験」及び「実技試験」当日における「気象等の特別警報又は警報」発令の際の注意事項	27 頁
4-3 入学試験会場	28 頁
4-4 合格者発表	29 頁
4-4-1 発表日時及び発表場所	29 頁
4-4-2 次の試験の「課題及び日程」等発表	29 頁
4-4-3 最終合格者への入学手続書類の郵送	30 頁
4-4-4 合格者発表に関する注意事項	30 頁
5 入学手続等	
5-1 入学手続	31 頁
5-1-1 手続日時	31 頁
5-1-2 入学金等の支払い	31 頁
5-2 外国人留学生への注意事項	33 頁
5-3 入学試験情報の開示請求	33 頁
5-4 個人情報の取扱いについて	34 頁
5-5 大学院映像研究科（修士課程）入試説明会の実施について	35 頁
5-6 メディア映像専攻 研究室訪問について	36 頁

2020 年度入学者選抜試験 実施日程表

1 願書受付期間

・映画専攻（監督，脚本 各領域），メディア映像専攻，アニメーション専攻

○インターネット出願登録期間：2019年11月28日（木）～2019年12月4日（水）

○入学検定料支払及び郵送での必要書類提出期間（消印有効期間）

：2019年11月28日（木）～2019年12月5日（木）

・映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集 各領域）

○インターネット出願登録期間：2020年1月10日（金）～2020年1月16日（木）

○入学検定料支払及び郵送での必要書類提出期間（消印有効期間）

：2020年1月10日（金）～2020年1月17日（金）

2 日程（詳細は、映画専攻 15 頁～21 頁，メディア映像専攻 23 頁，アニメーション専攻 25 頁～26 頁に掲載）

2020 年			映画専攻 【監督，脚本 各領域】	映画専攻 【プロデュース，撮影照明， 美術，サウンドデザイン， 編集 各領域】	メディア映像専攻	アニメーション専攻	
月	日	曜					
1	6	月	第1次試験 全領域 (作品提出)				
1	7	火	第1次試験 全領域 (作品提出)				
1	15	水	第1次試験合格者発表 全領域				
1	23	木				第1次試験 (参考資料提出)	
1	24	金				第1次試験 (参考資料提出)	
1	27	月				第1次試験 (参考資料提出)	
1	28	火			第1次試験 (参考資料提出)		
1	29	水			第1次試験 (参考資料提出)		
1	30	木	第2次試験 全領域 (課題作品提出)	第1次試験 全領域 (作品提出)			
1	31	金	第2次試験 全領域 (課題作品提出)	第1次試験 全領域 (作品提出)		第1次試験 (筆記等)	
2	4	火			第1次試験合格者発表		
2	10	月	第2次試験合格者発表 全領域	第1次試験合格者発表 全領域		第1次試験合格者発表	
2	14	金	第3次試験 監督 (作品提出，実技)				
2	15	土	第3次試験 全領域 (筆記)	第2次試験 全領域 (課題作品提出 (サウンドデザ イン領域は提出不要)，筆記)			
2	16	日	第3次試験 脚本 (実技，口述)				
2	17	月		第2次試験 プロデュース (実技) 第2次試験 撮影照明 (口述)	第2次試験 (課題提出)		
2	18	火	第3次試験 監督 (口述)	第2次試験 プロデュース (口述)	第2次試験 (課題提出)	第2次試験 (筆記)	
2	19	水		第2次試験 美術 (口述) 第2次試験 編集 (実技)		第2次試験 (口述)	
2	20	木		第2次試験 サウンドデザイン (口述) 第2次試験 編集 (口述)	第2次試験 (筆記)	第2次試験 (口述)	
2	21	金			第2次試験 (口述)		
2	22	土			第2次試験 (口述)		
3	2	月	最終合格者発表 全専攻				

1 募集概要

1-1 大学院映像研究科（修士課程）アドミッションポリシー

大学院映像研究科は創作の現場を持つ特色を生かし、理論と実践の両面から研究を深めることのできる人材を求めている。入学試験においては、これまでに行ってきた活動を総合的に判断し、創作を通して理解を深めることのできる能力を評価する。

1-2 募集人員

専攻	研究分野	領域	募集人員
映画 (注2)	映画表現技術	監督	32
		脚本	
		プロデュース	
	映画制作技術	撮影照明	
		美術	
		サウンドデザイン	
		編集	
メディア映像	創造表現	メディアデザイン	16
		インターメディア	
	構想設計	メディア技術	
		メディア研究	
	ゲーム研究 (注3)	ゲーム開発技術	
アニメーション	ゲーム研究 (注3)	ゲーム企画制作	16
	創造表現	企画制作	
		平面アニメーション	
		立体アニメーション	
研究・理論	研究・理論		

(注1) 映像研究科内の各専攻との併願はできない。

(注2) 映画専攻志願者は、出願時に1つの領域を選択すること。ただし、監督、脚本 各領域の第1次試験に不合格となった者が、プロデュース、撮影照明、美術、サウンドデザイン、編集 各領域のいずれか1つの領域に出願することは差し支えない。

(注3) 「ゲーム研究」研究分野（ゲームコース）について

メディア映像専攻又はアニメーション専攻の入学者は、希望により専攻内の「ゲーム研究」研究分野に所属し、ゲームコースのカリキュラムを優先的に受けることができる。同カリキュラムでは、各専攻の必修科目に加えて、選択科目Aから「ゲーム研究ゼミⅠ・Ⅱ」、選択科目Bから「ゲーム制作論」を選択する。

1-3 出願資格

本研究科（修士課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する日本の大学を卒業した者（2020年3月卒業見込みの者を含む。）
2. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）により学士の学位を授与された者（2020年3月までに学士の学位を取得見込みの者を含む。）
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（2020年3月までに修了見込みの者を含む。）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（2020年3月までに修了見込みの者を含む。）
5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（2020年3月までに修了見込みの者を含む。）
6. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2020年3月までに修了見込みの者を含む。）
7. 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
8. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
9. 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの

(注) 出願資格9により出願を希望する者には、個別に出願資格の審査を行うため、「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/fnm/application/>)」よりダウンロードした申請書及び本研究科が指定した書類等を2019年10月31日(木) 17:00までに大学院映像研究科教務係へ提出すること。

1-4 標準修業年限

2年

1-5 指導教員 (2019年度)

専攻	研究分野	領域	指導教員	
映画	映画表現技術	監督	教授	黒沢 清
			教授	諏訪 敦彦
		脚本	教授	坂元 裕二
		プロデュース	教授	榎井 省志
	映画制作技術	撮影照明	教授	田中 一成 ☆
		美術	教授	磯見 俊裕
		サウンドデザイン	教授	長嶋 寛幸
		編集	教授	筒井 武文
メディア映像	/		教授	桂 英史
			教授	桐山 孝司 ★
			教授	佐藤 雅彦 ☆
			教授	畠山 直哉
			教授	高山 明
アニメーション	/		教授	伊藤 有壱
			教授	岡本 美津子 ★
			教授	布山 タルト
			教授	山村 浩二 ◎
			講師	牧 奈歩美 ★

☆を付した教員は2021年3月31日定年退職する。

★を付した教員は「ゲーム研究」研究分野（ゲームコース）の指導も併せて行う。

◎を付した教員は2020年度サバティカル研修（研究休暇取得）申請中である。

2 出願方法（各専攻共通）

2-1 出願手順

本研究科（修士課程）の出願手続は、インターネット出願である。以下1の確認と準備を実施し、以下2、3の手続を指定された期間内に行って、以下4のとおり必要書類を郵送すること。郵送された書類により出願資格を有することが確認された時点で出願手続完了となる。出願が受理されると、以下5のとおり「インターネット出願サイト」から受験票が印刷できるようになる。

- ・入試情報サイト URL <http://admissions.geidai.ac.jp/>
- ・インターネット出願サイト URL <http://e-apply.jp/e/geidai-net/>

1	インターネット出願登録前の確認及び準備 (6頁参照)	
2	インターネット出願登録 (7頁参照)	「入試情報サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスし、必要情報を登録すること。
3	入学検定料の支払い (8頁参照)	上記2の完了後、「インターネット出願サイト」から入学検定料の支払手続を行うこと。
4	必要書類の郵送 (10頁参照)	上記3の完了後、「インターネット出願サイト」及び「入試情報サイト」から必要書類を印刷し、他の必要書類とともに本研究科に郵送すること。
5	受験票の印刷 (12頁参照)	出願資格が確認されて出願が受理されると、「インターネット出願サイト」から受験票が印刷できるようになる。志願者各自が印刷して受験時に持参すること。

2-2 「インターネット出願サイト」の操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ「学び・教育」サポートセンター

電話：0120-202-079（出願期間中は24時間対応）

メール：cvs-web@disc.co.jp

※受験に関する質問は以下に問い合わせること。

東京藝術大学 大学院映像研究科教務係


電話：050-5525-2675（平日 9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始を除く。）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせること。

2-3 出願期間

専攻 (領域)	インターネット 出願登録期間	入学検定料 支払期間	郵送による必要書類 提出期間 (消印有効期間)
映画専攻 (監督領域) (脚本領域)	2019年11月28日(木) 10:00から 2019年12月4日(水)	2019年11月28日(木) から 2019年12月5日(木)	2019年11月28日(木) から 2019年12月5日(木)
メディア映像専攻	23:59まで	まで	まで
アニメーション専攻			
映画専攻 (プロデュース領域) (撮影照明領域) (美術領域) (サウンドデザイン領域) (編集領域)	2020年1月10日(金) 10:00から 2020年1月16日(木) 23:59まで	2020年1月10日(金) から 2020年1月17日(金) まで	2020年1月10日(金) から 2020年1月17日(金) まで

2-4 インターネット出願登録前の確認及び準備

パソコン等の 動作環境の確認	<p>パソコンでの Web 出願では次の Web ブラウザを使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Internet Explorer 11 以降 ・Microsoft Edge ・Google Chrome 51 以降 ・Mozilla Firefox 50 以降 ・Apple Safari 8 以降 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する可能性がある。複数のタブでの同時申込操作はしないこと。</p> <p>※スマートフォン、タブレットは非推奨</p>	
メールの設定	<p>志願者が登録したメールアドレスに no-reply@e-apply.jp からメールが以下のとおり 4 回送信されるため、あらかじめ受信できるように設定しておくこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願登録時のテストメール ・インターネット出願登録完了時の自動返信メール ・入学検定料支払完了時の自動返信メール ・受験票が印刷可能になった際の通知メール 	
写真の用意	<p>脱帽、上半身、正面向、背景なし、出願前3か月以内に撮影したカラー写真データ(2MBまで)を用意すること。 (右の画像を参考にして撮影すること。)</p> <p>※使用できない写真の例 不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、画像に加工を施しているものなど。</p>	
出願資格を証明 する書類	11 頁参照の上、出願に必要な書類はあらかじめ用意しておくこと。	
封筒の用意	必要書類提出に使用するため、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) を用意しておくこと。	
用紙の用意	「インターネット出願サイト (http://e-apply.jp/e/geidai-net/)」及び「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/)」から必要書類を印刷できるよう A 4 サイズ、白色の用紙を用意しておくこと。	

2-5 インターネット出願登録

2-5-1 インターネット出願登録期間

映画専攻（監督，脚本 各領域）	2019年11月28日(木)10:00から 2019年12月4日(水)23:59まで
メディア映像専攻	
アニメーション専攻	
映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術， サウンドデザイン，編集 各領域）	2020年1月10日(金)10:00から 2020年1月16日(木)23:59まで

2-5-2 手順

インターネット出願登録期間内に「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/>)」トップページの「Web出願」から「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」にアクセスし、出願に必要な情報を登録すること。

「インターネット出願サイト (http://e-apply.jp/e/geidai-net/)」にアクセス ▼ トップページにある「映像研究科の出願手続を行う」をクリックすること。 ▼
志望先の選択 志望課程・志望する専攻・志望する研究分野・領域を選択し「次へ」進むこと。 ▼
留意事項 内容を確認のうえ「次へ」進むこと。 ▼
写真のアップロード （6頁参照） ・「写真選択」をクリックして、写真を選択する。 ・その写真で良ければ「切り抜く」をクリックする。 ▼
志願者情報，現住所，本籍又は国籍等，受験時の連絡先 必要事項を入力し「次へ」進むこと。 ・メールアドレスの登録について 「テストメール送信」を必ず行い，指定したメールアドレスに確認メールが届いているかどうか確認すること。 ▼
学歴，職歴，賞罰，免許・資格 必要事項を入力し「次へ」進むこと。 ▼
入学検定料免除制度 該当項目がある場合はチェックを入れ，該当しない場合は何も入力せずに「次へ」進むこと。 ▼
申込内容の確認 入力内容に誤りがないか確認し，誤りがなければ「上記内容で申込みする」をクリックすること。 ▼
出願登録の完了 画面に受付番号が表示されたら登録は完了となる。 ・指定したメールアドレスに受付番号が記載された登録完了メールが届いているかどうか確認すること。 ・受付番号は，出願内容の確認，入学願書の印刷等で必要となるため，登録完了メールは入試終了まで大切に保管すること。

2-5-3 インターネット出願登録に関する注意事項

- ・受付番号は受験番号ではないため注意すること。
- ・インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正はできないため注意すること。
- ・インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の 23：59 までに入学検定料の支払手続きが行われなかった場合、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが削除されるため注意すること。
- ・写真は、出願写真として適切でないと判断された場合、再提出になる場合がある。

2-6 入学検定料の支払い

2-6-1 入学検定料

金額：36,000 円（支払方法によって別途振込手数料が必要な場合がある。）

2-6-2 支払手順

インターネット出願登録完了後、以下いずれかの手順で入学検定料の支払手続きに進むこと。

- ・インターネット出願登録完了後、「入学検定料の支払いを行う」をクリックする。
- ・支払内容を確認し、支払方法を選択して、支払期限内に入学検定料の支払手続きを行う。

2-6-3 入学検定料支払期間

専攻（領域）	支払期間
映画専攻 （監督，脚本 各領域）	2019年11月28日(木)から 2019年12月5日(木)まで
メディア映像専攻	
アニメーション専攻	
映画専攻 （プロデュース，撮影照明，美術， サウンドデザイン，編集 各領域）	2020年1月10日(金)から 2020年1月17日(金)まで

インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の 23：59 までに入学検定料の支払手続きが行われなかった場合、出願登録されたデータはキャンセルとみなされ、データが削除されるため、その前に支払手続きを完了すること。ただし、インターネット出願登録完了日が以下の場合は、支払期間最終日が支払期限日となるため注意すること。

- ・映画専攻（監督，脚本 各領域），メディア映像専攻，アニメーション専攻
2019年12月3日(火)～2019年12月4日(水)
- ・映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集 各領域）
2020年1月15日(水)～2020年1月16日(木)

2-6-4 支払方法

支払方法	取扱金融機関等
コンビニエンスストア	セブン-イレブン/ローソン、ミニストップ(Loppi)/ ファミリーマート (Fami ポート)/デイリーヤマザキ/ セイコーマート (クラブステーション)
クレジットカード	MUFGCARD/DC/UFJ Card/NICOS/VISA/Master Card/JCB/AMERICAN EXPRESS
郵便局・銀行 ATM	Pay-easy 対応 ATM
ネットバンキング	Pay-easy 対応ネットバンキング/ジャパンネット銀行/楽天銀行/ 住信 SBI ネット銀行/じぶん銀行

※Pay-easy 対応な金融機関及びATMについては、以下URLを参照すること。

※Pay-easy が使える金融機関 <http://www.pay-easy.jp/where/index.html>

2-6-5 入学検定料の支払いに関する注意事項

- ・支払手続完了メールが届いていることを確認すること。このメールは、入試終了まで大切に保管すること。
- ・出願時に国費外国人留学生である者は、支払不要である。ただし、「国費外国人留学生在籍証明書」を在籍する大学から発行してもらい提出すること。
- ・入学検定料の支払手続が完了すると、入学願書等の必要書類が印刷できるようになる。
- ・クレジットカード決済で支払う場合は有効なカードを用意すること。カード名義は出願者本人でなくてもかまわない。
- ・クレジットカードでの支払ができない場合は、他のカードで決済するか別の決済手段で支払うこと。

2-6-6 入学検定料免除制度

日本国内で発生した大規模な風水害等において被災した志願者に対し、進学機会の確保を図る観点から入学検定料免除の特別措置を実施する。

申請時期などの詳細は「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/kenteiryomenjo/>)」で確認すること。

- ・提出書類
 - 入学検定料免除申請書 (本学指定様式)
 - 罹災証明書等の写し (市区町村等が発行)
- ・注意事項
 - インターネット出願登録は、免除の結果が決定した後に行うこと。
- ・問い合わせ先
東京藝術大学 学生課入学試験係
〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8
TEL : 050-5525-2075/FAX : 03-5685-7763

2-6-7 入学検定料の返還

次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しない。

- ・入学検定料の支払手続を行ったが、必要書類を提出しなかった場合
- ・入学検定料の支払手続を行ったが、出願が受理されなかった場合

返還請求する場合は、本学指定様式「検定料返還請求願」を「入試情報サイト

(<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」よりダウンロードし、必要事項を記入の上、次の送付先に郵送すること。

・郵送先

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 東京藝術大学 戦略企画課経理係

・注意事項

- 本学から志願者への返還金額は振込手数料を差し引いた額となる。
- 入学検定料支払時に発生した手数料は返還対象外である。
- 「検定料返還請求願」受領後、返還金の振込まで通常約2～3ヶ月かかる。
- 「検定料返還請求願」の提出期限は2020年3月31日（消印有効）とする。期限までに提出がない場合、入学検定料は返還しない。

2-7 必要書類の郵送

2-7-1 手順

入学検定料の支払手続完了後、「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」及び「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」から必要書類を印刷し、必要事項を記入の上、その他の必要書類とともに本研究科に郵送すること。

2-7-2 郵送期間（提出期間）

専攻（領域）	郵送期間（提出期間）
映画専攻 （監督，脚本 各領域）	【消印有効期間】 2019年11月28日（木）から2019年12月5日（木）まで
メディア映像専攻	
アニメーション専攻	
映画専攻 （プロデュース，撮影照明，美術， サウンドデザイン，編集 各領域）	【消印有効期間】 2020年1月10日（金）から2020年1月17日（金）まで

2-7-3 必要書類

入学願書	「インターネット出願サイト
写真票	(http://e-apply.jp/e/geidai-net/) からA4サイズ、カラーで印刷すること。
志望研究調書	「入試情報サイト
入学手続書類送付用宛名ラベル	(http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/) から指定様式をA4サイズで印刷し、必要事項を記入すること。
大学学部 成績証明書	出身大学長（学部長）が証明したものを用意すること。
大学卒業(又は卒業見込) 証明書	
日本語能力試験 認定結果及び成績に関する証明書 (原本)	外国人留学生で、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する「日本語能力試験（N1～N5）」を受験したことのある者は提出すること。
その他の必要書類	次に該当する場合は、それぞれの書類を提出すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国費外国人留学生は、在籍している大学が発行する「国費外国人留学生在籍証明書」を提出すること。 ・ 各証明書と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等）を提出すること。 ・ 成績証明書について、（編入学などにより）4年間の大学教育を2つ以上の学校にまたがって卒えた場合は、在籍した全ての学校についての成績証明書を提出すること。 ・ 日本語以外で書かれた書類には、必ず日本語訳を添付すること。（公的機関が証明したものでなくてもよい。）

2-7-4 郵送方法

- ・ 必要書類提出に使用する市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意すること。
- ・ 「インターネット出願サイト（<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>）」から「封筒貼付用宛名シート」を印刷し（入学願書を印刷すると同時に印刷される）、角形2号封筒に貼り付けること。
- ・ 上記の角形2号封筒に必要書類を入れ、提出期間（期間中の消印有効）内に、「書留速達」で以下の送付先に郵送すること。

〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学 大学院映像研究科教務係

2-7-5 必要書類の郵送に関する注意事項

- ・ 必要書類の提出は、郵便局の消印が提出期間内のものだけに限り受け付ける。郵便局の消印が上記期間以外のもので、本研究科に直接持参したものについては、いかなる理由があっても受け付けない。
- ・ 出願手続完了後は、いかなる理由であっても書類の返却は行わない。

2-8 受験票の印刷

2-8-1 手順

出願手続完了後、受験票が「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」から印刷可能となる。(受験票の印刷が可能になった旨メールで通知される。) 志願者自身がA4サイズ用の紙にカラーで印刷し試験当日持参すること。受験票は本研究科から発送しない。

2-8-2 受験票の印刷に関する注意事項

- 受験票を印刷し、記載内容について必ず確認すること。「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」で登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合は、大学院映像研究科教務係(電話：050-5525-2675)へ連絡すること。
- 受験票が印刷可能になった旨の通知メールが2019年12月25日(2020年1月24日)までに届かない場合は、大学院映像研究科教務係へ連絡すること。
- 試験当日は必ずA4サイズの用紙にカラー印刷した受験票を持参すること。

2-9 東京藝術大学内の他の大学院との併願について

本学内の他大学院(美術研究科、音楽研究科、国際芸術創造研究科)の入学試験を受験(併願)して差し支えない。ただし、複数の研究科に合格した場合は入学先を一つに決め、入学を辞退する研究科には「辞退届(様式任意)」を提出すること。

※映像研究科内の各専攻との併願はできない。

2-10 障害を有する志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学に際して特別な配慮を必要とする志願者は、「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/home/hairyo/>)」の「受験上・修学上の配慮申請」のページから「受験上及び修学上の配慮申請書」をダウンロードして記入し、「医師の診断書」等と併せて、出願前に大学院映像研究科教務係へ提出すること。また、出願後の不慮の事故による負傷等があった場合も、すみやかに相談すること。

3 作品・資料の提出等 (映画専攻, メディア映像専攻, アニメーション専攻)

3-1 映画専攻

「作品・資料の提出」, 「作品・資料の返却」, 「入学試験の判定方法及び日程・内容等」

3-1-1 作品・資料の提出

3-1-1-1 映像作品の提出方法

- ・日本国内の家庭用 Blu-ray プレイヤーで再生可能な DVD-Video 形式 (リージョン 2 又はリージョンフリー) 又は, Blu-ray Disc (リージョン A 又はリージョンフリー) で提出すること。
- ・課題作品において「短編作品」の提出を指定している場合, 本編の長さは 15 分以内を目安とすること。
 - ※15 分以上の作品を元に, 15 分以内に再編集しても構わない。
 - ※15 分を越える作品が提出された場合, 審査においては開始から 15 分が経過した時点で映像の再生を停止する。
- ・ケースには「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「作品 (DVD, CD)・資料 (ファイル, ポートフォリオ) 貼付用ラベル (作品 (DVD, CD) 用)」を貼ること。
- ・ディスクには, 油性マジックで氏名及び受験番号を記入すること。

3-1-1-2 脚本作品の提出方法

- ・1 頁目: 表紙 (タイトル, 受験番号, 氏名, 第○次試験, 志望領域を明記)
 - ※脚本領域受験者の提出作品のみ, 表紙に 500~600 字程度のあらすじを書くこと。
 - ・2 頁目: 人物表
 - ・3 頁以降: 本文
- ※用紙は A 4, 縦書き, 20 字×40 行を基本に, 読みやすい文字の大きさとすること。
※ワープロ打ちが望ましい。

3-1-1-3 ファイル・ポートフォリオの提出方法

表紙に「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「作品 (DVD, CD)・資料 (ファイル, ポートフォリオ) 貼付用ラベル (資料 (ファイル, ポートフォリオ) 用)」を貼ること。

3-1-1-4 作品・資料提出時の注意事項

- ・受験番号, 氏名, 連絡先電話番号, 提出物 (DVD, ファイル, ポートフォリオ等) を明記した用紙 (A 4 サイズ, 様式任意) を添付すること。
- ・オリジナルは提出しないこと。紛失, 破損等があっても大学では責任を一切負わない。また, 安全管理上, 支障のある作品等は受け付けない。
- ・指定期限までに提出のない場合は失格 (不合格) となる。

3-1-1-5 作品提出時の注意事項

- ・過去, 映画専攻 (全領域) を受験した際に提出した作品を再提出することは認めない。

3-1-1-6 提出先及び提出手段

・郵送による提出の場合

- 郵送先：〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学 大学院映像研究科教務係
- ゆうパック又は宅配便等で送付すること。
- 本研究科に送る封筒等には、「修士映画専攻 入試作品提出」と必ず朱書きすること。

・持参による提出の場合

- 持参先：大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）
- 代理人が提出する場合は、受験票及び志願者が書いた委任状（様式任意）を持参すること。

3-1-1-7 「作品・資料」に係る著作権

音楽、映像等、創作した人以外の人がある著作物を利用する際には、著作権者の許諾が必要となり、その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。ただし、受験に際しての提出物としては、通常、支障なしと考えられる。

3-1-2 作品・資料の返却

- ・返却窓口：大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）
- ・作品・資料の返却は不合格者に限り行い、最終合格者への返却は行わない。
- ・作品・資料の引き取りは、指定された期間内に本人が行うこと。代理人が引き取りを行う場合は、受験票及び受験者が書いた委任状（様式任意）を持参すること。
- ・指定期間内に引き取りのない作品・資料については、本研究科で廃棄処分する。

3-1-3 入学試験の判定方法及び日程・内容等

3-1-3-1 判定方法

- ・入学者の選抜は以下の判定方法により行う。

【監督、脚本の各領域】

- 第1次試験 第1次試験で課した試験内容に対する評価，出願時提出書類を総合して審査し，判定する。
- 第2次試験 第2次試験で課した試験内容に対する評価，第1次試験の成績，出願時提出書類を総合して審査し，判定する。
- 第3次試験 第3次試験で課した試験内容に対する評価，第2次試験までの成績，出願時提出書類を総合して審査し，判定する。

【プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集の各領域】

- 第1次試験 第1次試験で課した試験内容に対する評価，出願時提出書類を総合して審査し，判定する。
- 第2次試験 第2次試験で課された試験内容に対する評価，第1次試験の成績，出願時提出書類を総合して審査し，判定する。

- ・課された試験（作品等の提出を含む。）を一つでも受験（又は提出）しなかった者は失格（不合格）となる。

3-1-3-2 日程・内容等

【監督領域】

日付はすべて2020年

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	【提出期間】 1月6日（月）～7日（火） ※1月7日は12時（正午）までに必着（郵送）のこと。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	演出担当の短編映画作品（脚本添付のこと）：1点
	第1次試験 合格者発表 1月15日（水）14：00～（29頁参照）		合格者には，第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	【提出期間】 1月30日（木）～31日（金） ※1月31日は12時（正午）までに必着（郵送）のこと。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	課題等は，第1次試験合格者発表時（1月15日）に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	第2次試験 合格者発表 2月10日（月）14：00～（29頁参照）		合格者には，第3次試験の課題・日程等を発表する。
第3次試験	作品提出	【提出日時】 2月14日（金） 11：00～12：00 ※持参のみ受付可。郵送不可。	演出担当の映画作品（本編の長さにて制限無し。脚本添付のこと）：1点
	実技試験	【日時】 2月14日（金） 【集合場所】 馬車道校舎1階	与えられた課題による演出実技課題・集合時刻等については，第2次試験合格者発表時（2月10日）に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	【日時】 2月15日（土） 【集合場所】 万国橋会議センター4階 【集合時刻】 13：00	◆映画史・映画理論等の試験 13：30～15：00（試験時間90分） ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。
	口述試験	【日時】 2月18日（火） 【集合場所】 馬車道校舎1階	集合時刻等については，第2次試験合格者発表時（2月10日）に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
最終合格者発表 3月2日（月）13：00～（29頁参照）			

※監督領域志願者の提出作品については，全編がスチール写真のみで構成された作品，アニメーション作品，ドキュメンタリー作品の提出は認めない。一部使用は可。（ただし，本研究科から指定のあった場合は除く。）

※「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/firm/>

【脚本領域】

日付はすべて2020年

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	【提出期間】 1月6日(月)～7日(火) ※1月7日は12時(正午)までに必着(郵送)のこと。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	中編脚本(完成で60分以内)：1点 ※自分の未発表オリジナル作品であること。執筆した時期は、新しいものが良い。
	第1次試験 合格者発表 1月15日(水) 14:00～(29頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	【提出期間】 1月30日(木)～31日(金) ※1月31日は12時(正午)までに必着(郵送)のこと。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	課題等は、第1次試験合格者発表時(1月15日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	第2次試験 合格者発表 2月10日(月) 14:00～(29頁参照)		合格者には、第3次試験の課題・日程等を発表する。
第3次試験	筆記試験	【日時】 2月15日(土) 【集合場所】 万国橋会議センター4階 【集合時刻】 13:00	◆映画史・映画理論等の試験 13:30～15:00(試験時間90分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。
	実技試験	【日時】 2月16日(日) 【集合場所】 馬車道校舎1階	試験当日与えられる課題による文章作成 持参用具：筆記用具 集合時刻等については、第2次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	口述試験	【日時】 2月16日(日) 【集合場所】 馬車道校舎1階	集合時刻等については、第2次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
最終合格者発表 3月2日(月) 13:00～(29頁参照)			

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>

【プロデュース領域】

日付はすべて 2020 年

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	【提出期間】 1月30日(木)～31日(金) ※1月31日は12時(正午)までに必着のこと。 【提出方法】 ゆうパック又は宅配便等での発送のみ。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	1. (プロデュース領域の)志望動機 700字以上800字以内A4サイズ 2. 劇映画企画書 企画意図200字以内、あらすじ800字以内A4サイズ。内容は原作もの不可、オリジナル企画に限る。 3. 提出資料(提出したい者のみ。)映像に限らず何か自身が関わった活動がある場合、その概要、DVD等をA4サイズのファイルにまとめたもの。
	第1次試験 合格者発表 2月10日(月)14:00～(29頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	【提出日時】 2月15日(土) 11:00～12:00 【提出方法】 持参のみ受付。郵送等不可。	課題等は、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	【日時】 2月15日(土) 【集合場所】 万国橋会議センター4階 【集合時刻】 13:00	◆映画史・映画理論等の試験 13:30～15:00(試験時間90分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。
	実技試験	【日時】 2月17日(月) 【集合場所】 馬車道校舎1階	◆読解力・文章力にかかわる筆記試験 内容等は、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	口述試験	【日時】 2月18日(火) 【集合場所】 馬車道校舎1階	集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月2日(月)13:00～(29頁参照)			

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fm/>

【撮影照明領域】

日付はすべて2020年

試験種別	日時	試験内容及び方法
第1次試験 作品提出	【提出期間】 1月30日(木)～31日(金) ※1月31日は12時(正午)までに必着のこと。 【提出方法】 ゆうパック又は宅配便等での発送のみ。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	過去3年以内に撮影か照明、又は両方を担当した短編映像作品：1点
	第1次試験 合格者発表 2月10日(月)14:00～(29頁参照)	合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出 【提出日時】 2月15日(土) 11:00～12:00 【提出方法】 持参のみ受付。郵送等不可。	課題等は、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験 【日時】 2月15日(土) 【集合場所】 万国橋会議センター4階 【集合時刻】 13:00	◆映画史・映画理論等の試験 13:30～15:00(試験時間90分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。
	口述試験 【日時】 2月17日(月) 【集合場所】 馬車道校舎1階	集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月2日(月)13:00～(29頁参照)		

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>

【美術領域】

日付はすべて2020年

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	【提出期間】 1月30日(木)～31日(金) ※1月31日は12時(正午)までに必着のこと。 【提出方法】 ゆうパック又は宅配便等での発送のみ。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	「あなたがなぜ美術領域を志望するのか」を示してください。示し方は文章でも絵・図・写真を使ったポートフォリオでも構わない。 ポートフォリオはA4又はA3サイズのファイル1冊にまとめたもの。 「絵・図・写真」の点数は問わない。
	第1次試験 合格者発表 2月10日(月) 14:00～(29頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	【提出日時】 2月15日(土) 11:00～12:00 【提出方法】 持参のみ受付。郵送等不可。	課題等は、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	【日時】 2月15日(土) 【集合場所】 万国橋会議センター4階 【集合時刻】 13:00	◆映画史・映画理論等の試験 13:30～15:00(試験時間90分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。
	口述試験	【日時】 2月19日(水) 【集合場所】 馬車道校舎1階	集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月2日(月) 13:00～(29頁参照)			

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fm/>

【サウンドデザイン領域】

日付はすべて2020年

試験種別	日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	<p>【提出期間】 1月30日(木)～31日(金) ※1月31日は12時(正午)までに必着のこと。</p> <p>【提出方法】 ゆうパック又は宅配便等での発送のみ。 ※本学に直接持参しても受け付けない。</p>
	<p>第1次試験 合格者発表 2月10日(月)14:00～(29頁参照)</p>	
第2次試験	筆記試験	<p>【日時】 2月15日(土)</p> <p>【集合場所】 万国橋会議センター4階</p> <p>【集合時刻】 13:00</p>
	口述試験	<p>【日時】 2月20日(木)</p> <p>【集合場所】 馬車道校舎1階</p>
<p>最終合格者発表 3月2日(月)13:00～(29頁参照)</p>		

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fm/>

【編集領域】

日付はすべて2020年

試験種別		日時	試験内容及び方法
第1次試験	作品提出	【提出期間】 1月30日(木)～31日(金) ※1月31日は12時(正午)までに必着のこと。 【提出方法】 ゆうパック又は宅配便等での発送のみ。 ※本学に直接持参しても受け付けない。	編集担当の短編映画作品(脚本添付)1点
	第1次試験 合格者発表 2月10日(月)14:00～(29頁参照)		合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。
第2次試験	課題作品提出	【提出日時】 2月15日(土) 11:00～12:00 【提出方法】 持参のみ受付。郵送等不可。	課題等は、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表を行う。
	筆記試験	【日時】 2月15日(土) 【集合場所】 万国橋会議センター4階 【集合時刻】 13:00	◆映画史・映画理論等の試験 13:30～15:00(試験時間90分) ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。
	実技試験	【日時】 2月19日(水) 【集合場所】 馬車道校舎1階	編集における構成能力を試す。 ※集合時刻については、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
	口述試験	【日時】 2月20日(木) 【集合場所】 馬車道校舎1階	集合時刻については、第1次合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月2日(月)13:00～(29頁参照)			

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>

3-2 メディア映像専攻

「第1次試験『参考資料』の提出」、「第1次試験『参考資料』の返却」、「入学試験の判定方法及び日程・内容等」

3-2-1 第1次試験「参考資料」の提出

3-2-1-1 映像資料の提出方法

- ・日本国内の家庭用DVDプレーヤーで再生可能なDVD-Video形式（リージョン2又はリージョンフリー）で提出すること。
※HD DVDやBlu-ray Discなどは不可。
- ・ケースに「入試情報サイト(<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「作品（DVD，CD）・資料（ファイル，ポートフォリオ）貼付用ラベル〈作品（DVD，CD）用〉」を貼ること。
- ・ディスクには、油性マジックで氏名、受験番号を記入すること。

3-2-1-2 ファイル，ポートフォリオの提出方法

表紙に「入試情報サイト(<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「作品（DVD，CD）・資料（ファイル，ポートフォリオ）貼付用ラベル〈資料（ファイル，ポートフォリオ）用〉」を貼ること。

3-2-1-3 映像資料，ファイル，ポートフォリオ提出時の注意事項

- ・受験番号、氏名、連絡先電話番号、提出物（DVD，ファイル，ポートフォリオ）を明記した用紙（A4サイズ、様式任意）を添付すること。
- ・オリジナルは提出しないこと。紛失、破損等があっても大学では責任を一切負わない。また、安全管理上、支障のある作品等は受け付けない。
- ・指定期限までに提出のない場合は失格（不合格）となる。

3-2-1-4 提出先及び提出手段

- ・提出先：〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学 大学院映像研究科教務係
- ・ゆうパック又は宅配便等で送付すること。
- ・本研究科に送る封筒等には、「修士メディア映像専攻 入試資料提出」と必ず朱書きすること。

3-2-1-5 「参考資料」に係る著作権

音楽、映像等、創作した人以外の人がある著作物を利用する際には、著作権者の許諾が必要となり、その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。ただし、受験に際しての提出物としては、通常、支障なしと考えられる。

3-2-2 第1次試験「参考資料」の返却

- ・返却窓口：大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）
- ・参考資料の返却は不合格者に限り行い、最終合格者への返却は行わない。
- ・参考資料の引き取りは、指定された期間内に本人が行うこと。代理人が引き取りを行う場合は、受験票及び受験者が書いた委任状（様式任意）を持参すること。
- ・指定期間内に引き取りのない参考資料については、本研究科で廃棄処分する。

3-2-3 入学試験の判定方法及び日程・内容等

3-2-3-1 判定方法

- ・ 入学者の選抜は以下の判定方法により行う。
 - 第1次試験 第1次試験で課した試験内容に対する評価，出願時提出書類を総合して審査し，判定する。
 - 第2次試験 第2次試験で課した試験内容に対する評価，第1次試験の成績，出願時提出書類を総合して審査し，判定する。
- ・ 課された試験（作品等の提出を含む。）を一つでも受験（又は提出）しなかった者は失格（不合格）となる。

3-2-3-2 日程・内容等

【メディア映像専攻】

日付はすべて2020年

試験種別	日時	試験内容及び方法
第1次試験 参考資料 提出	【提出期間】 1月28日(火)～29日(水) ※1月29日は16:00までに必着のこと。 【提出方法】 ゆうパック又は宅配便等での発送のみ ※本学に直接持参しても受け付けない。	以下の経歴等を1冊のA4ファイルとしてまとめ，必ず映像資料(DVD-Video形式1枚)を添付すること。 ・経歴(大学在学中あるいは卒業後の経歴が詳細に記述されていること。) ・作品等の研究業績，活動履歴の概要がわかるもの。例えばポートフォリオなど。 ・研究分野における業績がわかるもの。例えば卒業論文，論文誌等への投稿論文，学会発表論文等あるいは社会人においては，著書(共著，編著等を含む)などの活動歴がわかるもの(現物不可)，又は商業誌への掲載記事等。 ・添付する映像資料は，DVD-Video(10分以内1枚)とする。 ・使用言語は，日本語又は英語とする。
	第1次試験 合格者発表 2月4日(火)14:00～(29頁参照) ※第1次試験合格者には，第2次試験の課題・日程等を発表する。	
第2次試験	【提出期間】 2月17日(月)10:00から 2月18日(火)23:59まで 【提出方法】 指定したURLにアップロード ※本学に直接持参しても受け付けない。	◆ビデオによる提出 指定した形式でアップロード 提出方法，課題等詳細については，第1次試験合格者発表時(2月4日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
	【日時】 2月20日(木) 【集合場所】 万国橋会議センター4階 【集合時刻】 12:30	◆英語を含む，教養試験 13:00～14:00(試験時間60分) ※解答は日本語に限る。 ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。
	【日時】 2月21日(金)，22日(土) 【集合場所】 馬車道校舎1階	口述試験の日程・集合時刻等については，第1次試験合格者発表時(2月4日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月2日(月)13:00～(29頁参照)		

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/frm/>

メディア映像専攻 研究室訪問について

メディア映像専攻の入学希望者を対象に，研究室訪問を予定している。詳細情報については，随時本研究科Webサイトにて告知する。

3-3 アニメーション専攻

「第1次試験『参考資料』の提出」、「第1次試験『参考資料』の返却」、「入学試験の判定方法及び日程・内容等」

3-3-1 第1次試験「参考資料」の提出

3-3-1-1 映像作品の提出方法

- ・DVD-Rに保存されたQuickTimeムービー(H264)かMPEG4ムービー(全体で10分以内)
 - ・ムービーのファイル名の先頭に「受験番号」と「_ (アンダーバー)」をつけること。
例) 87_***.mov, 87_***.mp4
 - ・全てのムービーをディスク1枚に収めて提出すること。
 - ・ケースに「入試情報サイト(<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「作品(DVD, CD)・資料(ファイル, ポートフォリオ) 貼付用ラベル〈作品(DVD, CD)用〉」を貼ること。
 - ・ディスクには、油性ペンで氏名, 受験番号を記入すること。
- ※HD DVDやBlu-ray Discなどは不可。

3-3-1-2 ファイル, ポートフォリオの提出方法

表紙に「入試情報サイト(<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「作品(DVD, CD)・資料(ファイル, ポートフォリオ) 貼付用ラベル〈資料(ファイル, ポートフォリオ)用〉」を貼ること。

3-3-1-3 映像作品, ファイル, ポートフォリオ提出時の注意事項

- ・受験番号, 氏名, 連絡先電話番号, 提出物(DVD-R, ファイル, ポートフォリオ)を明記した用紙(A4サイズ, 様式任意)を添付すること。
- ・オリジナルは提出しないこと。紛失, 破損等があっても大学では責任を一切負わない。また, 安全管理上, 支障のある作品等は受け付けない。
- ・指定期限までに提出のない場合は失格(不合格)となる。

3-3-1-4 提出先及び提出手段

- ・提出先: 〒231-0005 横浜市中区本町4-44 東京藝術大学 大学院映像研究科教務係
- ・ゆうパック又は宅配便等で送付すること。
- ・本研究科に送る封筒等には, 「修士アニメーション専攻 入試資料提出」と必ず朱書きすること。

3-3-1-5 「参考資料」に係る著作権

音楽, 映像等, 創作した人以外の人がある著作物を利用する際には, 著作権者の許諾が必要となり, その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。ただし, 受験に際しての提出物としては, 通常, 支障なしと考えられる。

3-3-2 第1次試験「参考資料」の返却

- ・返却窓口: 大学院映像研究科教務係(横浜校地馬車道校舎1階)
- ・参考資料の返却は不合格者に限り行い, 最終合格者への返却は行わない。
- ・参考資料の引き取りは, 指定された期間内に本人が行うこと。代理人が引き取りを行う場合は, 受験票及び受験者が書いた委任状(様式任意)を持参すること。
- ・指定期間内に引き取りのない参考資料については, 本研究科で廃棄処分する。

3-3-3 入学試験の判定方法及び日程・内容等

3-3-3-1 判定方法

- ・ 入学者の選抜は以下の判定方法により行う。
 - 第1次試験 第1次試験で課した試験内容に対する評価、出願時提出書類を総合して審査し、判定する。
 - 第2次試験 第2次試験で課した試験内容に対する評価、第1次試験の成績、出願時提出書類を総合して審査し、判定する。
- ・ 課された試験（作品等の提出を含む。）を一つでも受験（又は提出）しなかった者は失格（不合格）となる。

3-3-3-2 日程・内容等

【アニメーション専攻】

日付はすべて2020年

試験種別	日時	試験内容及び方法
第1次試験	参考資料提出	<p>【提出期間】 1月23日（木）～27日（月） ※1月27日は16:00までに必着のこと。 ※土及び日曜日は受け取らない。</p> <p>【提出方法】 ゆうパック又は宅配便等での発送のみ ※本学に直接持参しても受け付けない。</p> <p>以下の項目をA3サイズ以内のファイル又はポートフォリオ1冊にまとめること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経歴（大学在学中あるいは卒業後の経歴や活動履歴が詳細に記述されていること。） ・ 作品や活動内容が詳しくわかるもの（共同制作の場合、担当部分、役割について明記すること。） ・ 研究分野における業績がわかるもの（例えば、卒業論文、投稿論文、学会発表の概要、著作、雑誌掲載記事等。共著や編著の場合、担当部分、役割について明記すること。） <p>※使用言語は、日本語又は英語とする。 ※創造表現研究分野の志願者は、以下の形式で映像作品を必ず提出すること。 DVD-R に保存された QuickTime ムービー（H264）か MPEG4 ムービー（全体で10分以内）</p>
	筆記試験等	<p>【日時】 1月31日（金）</p> <p>【集合場所】 万国橋会議センター4階</p> <p>【集合時刻】 10:10</p> <p>◆筆記試験（一般教養） 10:30～12:00（試験時間90分） ※出題文、解答文は、一部を除き日本語を使用する。 ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等は持込禁止。</p> <p>◆鉛筆素描（クロッキー） 15:00～16:00（試験時間60分〈準備時間等を含む。〉） ※持参用具は鉛筆、消しゴム等のクロッキーに必要な用具のみ。用紙等は本研究科で用意する。</p>
<p>第1次試験 合格者発表 2月10日（月）14:00～（29頁参照） ※合格者には、第2次試験の課題・日程等を発表する。</p>		

【アニメーション専攻】

日付はすべて 2020 年

試験種別		日時	試験内容及び方法
第2次試験	筆記試験	【日時】 2月18日(火) 【集合場所】 万国橋校舎 (万国橋会議センター3階) 【集合時刻】 10:10	◆小論文 10:30～12:30(試験時間120分) ◆専門試験 14:00～17:00(試験時間180分) ※解答は日本語に限る。 ※持参用具は鉛筆・消しゴム等の筆記用具のみ。辞書等の持込禁止。
	口述試験	【日時】 2月19日(水),20日(木) 【集合場所】 万国橋校舎 (万国橋会議センター3階)	口述試験の日程・集合時刻等については、第1次試験合格者発表時(2月10日)に「入試情報サイト」及び掲示にて発表する。
最終合格者発表 3月2日(月)13:00～(29頁参照)			

「入試情報サイト」URL <http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>

4 入学試験の実施方法

4-1 受験における注意事項

- ・本要項以外の試験に関する事項は、試験当日及び中間合格者発表日に、本研究科（横浜校地馬車道校舎）1階通用口掲示板及び「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>）」で発表する。
- ・発表した試験内容や合格者発表についての照会には一切応じない。
- ・第1次（第2次）試験不合格者は、第2次（第3次）試験を受験することができない。
- ・携帯電話及び通信機器を備えた電子機器等の使用を禁止する。試験会場内での取扱いについては、監督官の指示に従うこと。
- ・カメラ及び録音機器等の持込及び使用を禁止する。
- ・不正行為があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めない。
- ・受験者は指定された集合時刻・集合場所に直接来ること。
- ・遅刻した者に対して、試験時間の延長は認めない。
- ・受験票は必ず携帯すること。紛失又は忘れた時は、すみやかに申し出ること。
- ・試験中は、すべて監督官の指示に従うこと。
- ・本研究科で実施する試験の答案・制作作品等は返却しない。また、本研究科から交付した問題用紙等も一切持ち帰らないこと。
- ・受験者は指定された場所以外の建物や教室等には一切立ち入らないこと。
- ・試験会場は天候等によっては、環境の維持が難しい場合がある。また、試験によっては待機時間等が長くなる場合もある。温度に対しては個人差があるため、各自で調整できる服装で来ること。
- ・東京藝術大学では、受動喫煙防止を図るため、敷地内の全面禁煙を実施している。そのため、試験会場は、敷地外に設ける試験会場も含め、禁煙とする。また、周辺道路等で喫煙する場合も、周囲の迷惑とならないよう配慮するとともに、受動喫煙防止に努めること。
- ・入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない者は、他の受験者に感染させる恐れがあるため、他の受験者と同室では受験できない。係員に申し出て指示を受けること。
- ・試験会場の事前下見はできない。

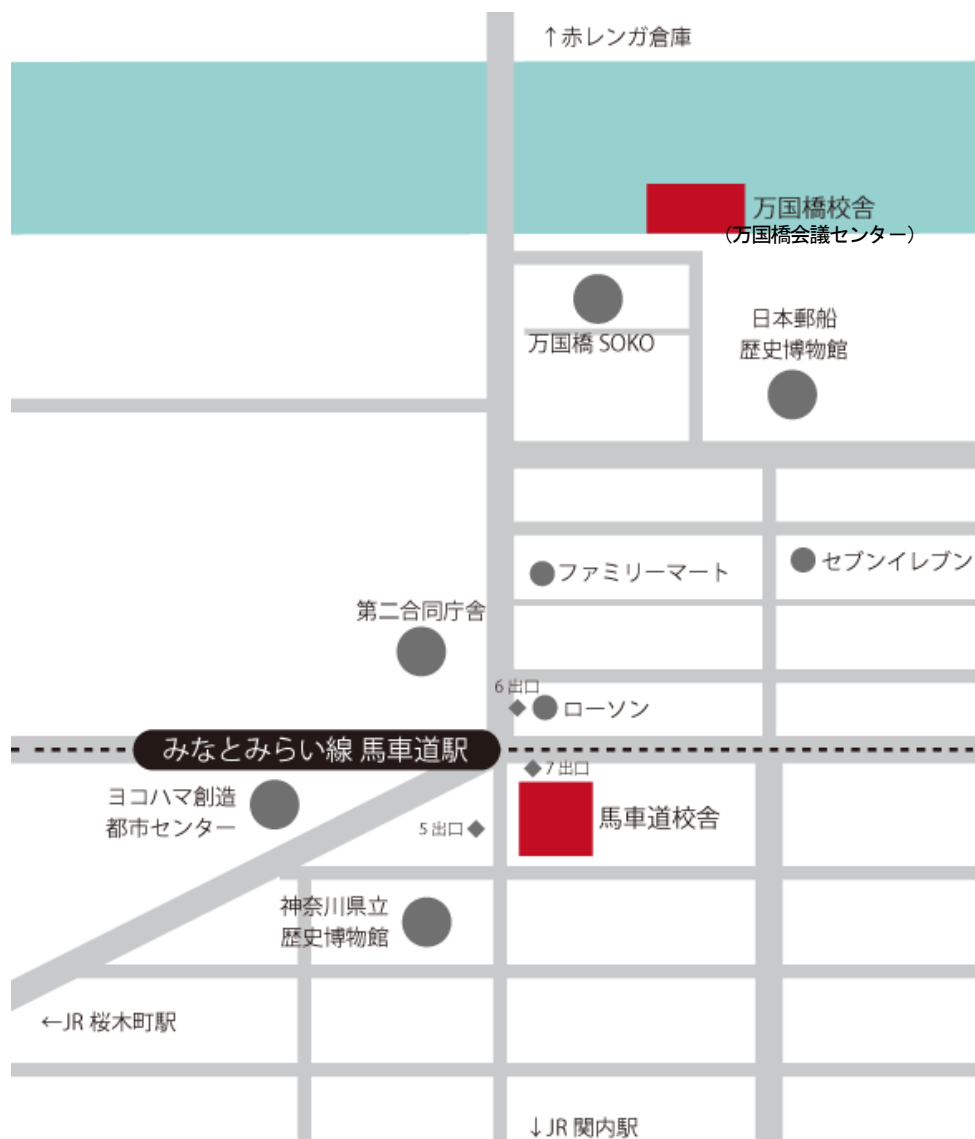
4-2 「筆記試験」及び「実技試験」当日における「気象等の特別警報又は警報」発令の際の注意事項

標記試験当日、標記警報が発令されている場合、本研究科は受験者の集合時刻を遅らせる決定をする場合がある。その際は「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/>）」で告知する。

4-3 入学試験会場

- ・東京藝術大学大学院映像研究科 横浜校地 馬車道校舎
 - 所在地：横浜市中区本町 4-44
 - 最寄駅：みなとみらい線（横浜高速鉄道）馬車道駅下車5番又は7番出口すぐ
 - 電話：050-5525-2675 又は 045-650-6201
- ・東京藝術大学大学院映像研究科 横浜校地 万国橋校舎
 - 所在地：横浜市中区海岸通 4-23 万国橋会議センター 3階
 - 最寄駅：みなとみらい線（横浜高速鉄道）馬車道駅下車6番出口から徒歩5分
- ・万国橋会議センター4階
 - 所在地：横浜市中区海岸通 4-23 万国橋会議センター4階
 - 最寄駅：みなとみらい線（横浜高速鉄道）馬車道駅下車6番出口から徒歩5分

■馬車道校舎、万国橋校舎（万国橋会議センター） 地図



※横浜校地 元町中華街校舎（横浜市中区山下町 116）で試験を行う場合もある。

4-4 合格者発表

4-4-1 発表日時及び発表場所

4-4-1-1 映画専攻（監督，脚本 各領域）

第1次試験 合格者発表	2020年1月15日（水） 14：00～ 横浜校地 馬車道校舎1階通用口掲示板 15：00頃 「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/frm/) 」
第2次試験 合格者発表	2020年2月10日（月） 14：00～ 横浜校地 馬車道校舎1階通用口掲示板 15：00頃 「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/frm/) 」

4-4-1-2 映画専攻（プロデュース，撮影照明，美術，サウンドデザイン，編集 各領域）

第1次試験 合格者発表	2020年2月10日（月） 14：00～ 横浜校地 馬車道校舎1階通用口掲示板 15：00頃 「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/frm/) 」
-------------	--

4-4-1-3 メディア映像専攻

第1次試験 合格者発表	2020年2月4日（火） 14：00～ 横浜校地 馬車道校舎1階通用口掲示板 15：00頃 「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/frm/) 」
-------------	---

4-4-1-4 アニメーション専攻

第1次試験 合格者発表	2020年2月10日（月） 14：00～ 横浜校地 馬車道校舎1階通用口掲示板 15：00頃 「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/frm/) 」
-------------	--

4-4-1-5 映画専攻，メディア映像専攻，アニメーション専攻

最終合格者発表	2020年3月2日（月） 13：00～ 横浜校地 馬車道校舎1階通用口掲示板 14：00頃 「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/frm/) 」
---------	---

4-4-2 次の試験の「課題及び日程」等発表

- ・第1次（第2次）試験合格者発表時，次の試験の「課題及び日程」等を発表する。
- ・合格者発表時，課題に関する資料を配付する場合がある。その際は，受験票持参のうえ大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）に来て速やかに受け取ること。代理人が受け取る場合は，受験票及び受験者が書いた委任状（様式任意）を持参すること。

4-4-3 最終合格者への入学手続書類の郵送

- ・郵送日：2020年3月3日（火）
- ・最終合格者が出願時提出した「入学手続書類送付用宛名ラベル」を使用して郵送する。
- ・「入学手続書類」を直接受け取る場合は、2020年3月2日（月）17：00までに受験票持参のうえ、大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）に来ること。代理人が受け取る場合は、受験票及び最終合格者が書いた委任状（様式任意）を持参すること。

4-4-4 合格者発表に関する注意事項

電話、メール等による合否の照会には一切応じない。

5 入学手続等

5-1 入学手続

5-1-1 手続日時

・「入学手続書類」の郵送により入学手続をする場合

- 手続期日：2020年3月10日（火）必着
- 郵送先：東京藝術大学 大学院映像研究科教務係
（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）

・「入学手続書類」の持参により入学手続をする場合

- 手続日時：2020年3月10日（火）10：00～12：00，14：00～17：00
- 持参先：東京藝術大学 大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）
（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）

5-1-2 入学料等の支払い

5-1-2-1 入学料

金額：338,400円

- ・入学手続完了者が2020年3月31日までに入学辞退を申し出た場合でも，入学料は返還しない。
- ・国費外国人留学生は，入学料の支払いは不要。
- ・入学料については，免除及び徴収猶予制度がある。（32頁参照）

5-1-2-2 学生教育研究災害傷害保険及び賠償責任保険料（2年分）

金額：2,430円

5-1-2-3 東京藝術大学キャンパス環境整備支援会 会費（2年分）

金額：50,000円

「東京藝術大学キャンパス環境整備支援会」とは，東京藝術大学のキャンパス環境の充実を図るため，東京藝術大学の施設整備等に対し助成を行う会です。上記趣旨にご賛同の上，ご協力（ご入会）をお願いします。会費は入学手続時に納付します。

5-1-2-4 授業料

金額：前期分321,480円，後期分321,480円（年額642,960円）

- ・入学手続時に提出された預金口座振替依頼書に基づき，口座振替による支払いとなる。
- ・年額を半期ごとに支払う。（5月下旬と11月下旬）
- ・在学中に授業料改定が行われた場合，改訂時から新授業料が適用される。
- ・国費外国人留学生は，授業料の支払いは不要。
- ・授業料については，免除及び徴収猶予制度がある。（32頁参照）

5-1-2-5 実習費等

入学手続きの際，研究室より別途案内する。

●「入学料・授業料の免除・徴収猶予」について

東京藝術大学には、入学料・授業料の免除・徴収猶予制度がある。希望する者は、入学料・授業料の支払前に、下記の申請要件を確認のうえ、所要の手続を行うこと。申請者の経済状況に応じ全額免除、半額免除を実施する。

年間授業料について半額免除の対象となった者は、年間授業料の引き上げ額相当分 107,160 円は全額免除とされ、年間授業料として 267,900 円を納付する。

なお、入学料・授業料支払後の各種申請はできないので注意すること。また、入学料免除については申請要件を満たしても免除されとは限らないこと、及び授業料免除についても申請しても不許可となる場合があることから、入学料・授業料支払の準備は事前に十分に行っておくこと。

免除・猶予の申請要件は次のとおり

(1) 入学料免除

- ① 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合
- ② ①に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

(2) 入学料徴収猶予

- ① 経済的理由により入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が困難であると認められる場合
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合

(3) 授業料免除

- ① 経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合
- ② 授業料の納期前1年以内に、申請者の主たる家計支持者の死亡または申請者本人もしくは申請者の主たる家計支持者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合

(4) 授業料徴収猶予

- ① 経済的理由により授業料の納付期限までに納付が困難で、かつ学業優秀と認められる場合

制度の詳細については本学ホームページを確認すること。

入学料免除・徴収猶予 <https://www.geidai.ac.jp/life/exemption/entrance>

授業料免除・徴収猶予 <https://www.geidai.ac.jp/life/exemption/tuition>

●「修学支援奨学金（給付型）」について

経済的理由により授業料の納付が困難であるが、出身大学の成績が不振で上記(3)の授業料免除の対象とならない者で所定の要件を満たす場合は、半期5万円（年額10万円・返済義務なし）を給付する奨学制度がある。

希望する者は上記の授業料免除手続きと同時に所定の手続きを行う必要がある。

詳細は、東京藝術大学学生課奨学係に相談すること。出願前でも相談を受け付けている。

●「優秀学生への奨学金」について

東京藝術大学では、在学中特に優れた成績を納めた者に対し、各種の奨学金制度を設けてこれを表彰し、才能に溢れた意欲ある学生を積極的に支援している。これらは返済不要の給付型奨学金である。制度の詳細については東京藝術大学ホームページを確認すること。

https://www.geidai.ac.jp/life/scholarship/foundation_scholarship

授業料の減免・奨学金に関する問い合わせ窓口

東京藝術大学 学生課

TEL : 050-5525-2069 E-mail : syogaku@ml.geidai.ac.jp

5-2 外国人留学生への注意事項

日本入国査証（ビザ）について

- ・日本入国の査証申請及び在留資格の取得手続きは、入学手続きとは別に、入学希望者が本人の責任で行うこと。
- ・受験のために来日する場合は、受験票を持って在外日本大使館等で受験目的の「短期滞在」査証（ビザ）を取得すること。滞在できる期間は15日、30日又は90日だが、その間に入学手続きが完了した場合は、日本で在留資格変更の申請を行うことができる。また、在留資格変更の審査には1～3か月かかるので、不法滞在とならないよう注意すること。

5-3 入学試験情報の開示請求

大学院映像研究科（修士課程）入学試験の個人成績を受験者本人の申し出に限り開示する。申し込み方法は次のとおり。

・申し込み方法

○本学入学者が申し込む場合

「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>）」に掲載されている「入学試験個人成績開示願」の下線部全てを受験者本人が記入のうえ、受験票、返信用封筒（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手404円分を貼り付けたもの）とともに、大学院映像研究科教務係窓口に提出すること。締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送する。

○本学入学者以外の受験者が申し込む場合

郵便で請求すること。

「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>）」に掲載されている「入学試験個人成績開示願」の下線部全てを受験者本人が記入のうえ、受験票、返信用封筒（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手404円分を貼り付けたもの）とともに、大学院映像研究科教務係（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）宛に「簡易書留郵便」で送付すること。締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送する。

・受付期間

○本学入学者

2020年5月8日（金）～2020年5月14日（木）の事務室開室時間

○本学入学者以外の受験者

2020年5月8日（金）～2020年5月14日（木）の消印有効

・開示内容

- 2020年度入学試験個人成績を開示する。
- 個人成績を得点又は段階評価により開示する。順位は開示しない。

5-4 個人情報の取扱いについて

本学が入学選抜試験を通じて取得した個人情報の利用については、入学選抜に係わる業務のほか次のとおり。

・利用目的

- 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で利用する。
- 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用する。
- 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用する。
- 入学選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用する。
- 入学選抜で取得した成績等の個人情報を個人が特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学選抜に関する調査研究で利用する。

・第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく、他の目的で利用又は第三者に提供することはない。ただし、次の場合、必要最低限の情報を提供することがある。

- 上記「利用目的」各号の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- 本人の利益となる次の学外関係者に情報提供する場合
 - ・東京芸術大学生協同組合
 - ・東京芸術大学キャンパス環境整備支援会（本学のキャンパス環境の充実に図るため、本学の施設整備等に対し助成を行う会）

5-5 大学院映像研究科（修士課程）入試説明会の実施について

2020年度映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻を受験及び入学希望者を対象に次のとおり説明会を実施する。

・京都会場（映画専攻、アニメーション専攻）

○日時：2019年9月28日（土）

アニメーション専攻 13:00～14:30（12:30より受付開始）

映画専攻 15:30～17:30（15:00より受付開始）

○会場：出町座

京都市上京区三芳町133（出町榊形商店街内）

京阪本線・叡山電車「出町柳駅」より西へ徒歩5分

京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」より東へ徒歩10分

○内容：映画専攻、アニメーション専攻についての概要、学生募集・入学試験に関する説明、作品の上映、質疑応答等を予定している。

・上野会場（映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻）

○日時：2019年10月8日（火）17:45～20:00（17:30より受付開始）

○会場：東京藝術大学 美術学部中央棟1階第一講義室

東京都台東区上野公園12-8

JR「上野駅」公園口より徒歩10分

東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番口より徒歩15分

<http://www.geidai.ac.jp/access/ueno>

○内容：映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻についての概要、学生募集・入学試験に関する説明、質疑応答等を予定している。

・横浜会場（映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻）

○日時・会場：

2019年10月19日（土）

メディア映像専攻 : 11:00～12:30（10:30より受付開始）

: 元町中華街校舎（横浜市中区山下町116）

アニメーション専攻 : 14:00～15:30（13:30より受付開始）

: 万国橋校舎（横浜市中区海岸通4-23 万国橋会議センター3階）

映画専攻 : 16:00～17:30（15:30より受付開始）

: 馬車道校舎（横浜市中区本町4-44）

<http://www.geidai.ac.jp/access/yokohama>

○内容：映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻についての概要、学生募集・入学試験に関する説明、質疑応答等を予定している。

・入試説明会に関する注意事項

- 入場の際して事前申込みは必要ない。
- 開始時刻に遅れないこと。
- 入学試験の公平性・公正性に関わること，教員個人に関すること等の質問には答えられない。また時間の都合上，質問の全てに答えられるわけではないことをあらかじめ承知しておくこと。
- 指定された場所以外には一切立ち入らないこと。
- 2021 年度以降の受験及び入学希望者も入場できる。

・問い合わせ先

東京藝術大学 大学院映像研究科教務係

電話：050-5525-2675 又は 045-650-6201

5-6 メディア映像専攻 研究室訪問について

メディア映像専攻の入学希望者を対象に研究室訪問を予定している。詳細情報については，随時本研究科 Web サイトにて告知する。

2020年度

東京藝術大学

大学院映像研究科（修士課程）

映画専攻

メディア映像専攻

アニメーション専攻

学生募集要項

2019年8月発行